

令和3年8月19日

課名 環境県民局わたらしい生き方応援課

担当者 課長 八百野

内線 2733

エソール広島「メンタルサポーター養成講座」の開講について

1 要旨・目的

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのリモートワーク等で、人との関り方が大きく変化している。こうした中、男女共同参画の視点を持った相談業務や対人援助活動に携わる相談員を養成する「メンタルサポーター養成講座」を開講し、悩みを持つ方に寄り添った支援に結びつける。

2 現状・背景

コロナ禍において様々な困難を抱える方などを支援するためには、対人援助に携わる相談員の役割はますます重要になっていることから、相談業務等に携わる方が、社会情勢やコミュニケーションの変化によって現れてくる心理的課題の解決に向けたより深い知識やカウンセリング手法を学んでいく必要がある。

3 概要

(1) 実施主体

公益財団法人広島県男女共同参画財団

(2) 実施期間（日時）

【養成講座（基礎編「聞く技術」を学ぶ）】3回連続講座

8月29日（日）、9月12日（日）、9月26日（日）、各回13:00～16:00

【養成講座】7回連続講座

10月31日（日）から2月6日（日）まで全7回、各回10:30～15:30

(3) 場所

エソール広島（広島市中区大手町1-2-1おりづるタワー10階）

(4) 実施内容

【養成講座（基礎編「聞く技術」を学ぶ）】（定員20名、受講料10,000円）

対象：学校・地域・職場等で相談を受ける方やテーマに関心のある方

講師：小早川 久美子さん（臨床心理士・公認心理師）

テーマ：「聞く技術」を学ぶ～共感を伴うコミュニケーション能力の向上を目指して～

【養成講座】（定員25名、受講料30,000円）

対象：相談業務や対人援助活動に携わっている方

講師：臨床心理士、公認心理師や弁護士、臨床社会学者など

テーマ：（全7回）①子どもの諸問題に対する理解と実際、②コロナ禍であらわになる女性の苦境、③精神疾患の理解と心のケア、④男性介護者が抱える苦悩、⑤認知症の人と介護家族者への心理的支援、⑥夫婦・家族に対する支援、⑦対人援助職のためのセルフケア

4 その他（関連情報等）

- ・「メンタルサポーター養成講座」は平成15年度から開講し、今年度で第19期である。
- ・今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、日程等を変更する場合がある。